

わたしの 妊娠報告書

記載日 2025年 9月 27日

おめでた宣言日	2025年 8月
年齢 (32) 歳 (平成) 令和 (26) 年 (3) 月 結婚	
私は (顕微授精)	で妊娠しました。

不妊治療歴	(5) 年 () ヶ月
他院での治療歴	なし (あり) → 内容 (タイミング法 (排卵誘発))
ASKAでの治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 () 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 () 回	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精 () 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精 () 回	
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST法 () 回	
<input type="checkbox"/> 体外受精 () 回	
<input checked="" type="checkbox"/> 顕微授精 (1) 回	

妊娠の秘訣・心がけていた事

とにかくストレスを溜めないこと。考えすぎないこと。
PCOSだったので食生活だけ大幅に改善しました。
(外食控え、お菓子禁止、油は米油へ、小麦禁止、甘いものを
毎日控える、など)
今まで仕事を巡って会社で理解を得られず、パワハラや総無視されて
職を転々とした経緯があるので、今回は思いきって無職で臨みました。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

普通の産婦人科でタイミング法(70ミット使用)していた頃は会社との折り合いがつかず、「体外ねにがんばる取り早いんじゃない?」「俺には二人とも一発で出来たけどおみ果」
とEにいい事をたくさん言われ、その時期が一番身心共に辛くて苦痛しました。
ASKAでは顕微鏡をしましたか、採卵が一番つらくて、PCOSなので低い量でゴッシーエを
4回打たなければならぬに卵が23個育ち、セーブを過ぎてエコーでチェックしてタリに時に卵巣が4倍に
腫れておると言われました。「重症の前でこれよ、しんどいからね」と副院長に声をかけて頂いたのが
印象的で、大変な一仕事を終えたんだねとおみ果と実感できました。
その他(通院・治療費・家族など)

その他でしんどかった事は本当にたくさん、元々タリエルの記念受験のつもりでの挑戦だった
のびとの結果もこの説明も興味深く、ある意味前向きに受け入れてもらい
強いて言うはウチ絶育期に始まるウチオクスタンが、8時間おきに183日を入れたいと
いけはいいのび気軽に外出もできないし時間管理が大変でした。あと副作用も、すと胸がけ
が酷くて、妊娠後6週くらいからは嗅覚過敏になってしまい、この世の匂いの9割はかき気味5強、
家事は二か三日のモチモチにたつてしまつたので辛かったです。2ヶ月は長い...

治療中の方へのアドバイス

タイミング法も考えなければ、旦那エルの検査は初期にやることをオススメします。
私も自分がPCOSと診断されていたこともあり、長らく(5年くらい)タイミング法でのやりくり
してしまいましたが、いざ旦那の検査をみると无精子症で全ての数値が悪い、この5年
おとんタリ時間を過ごしてはたして何かASKAに来ました。また、PCOSで不妊の方は
自然〜トエがたかたか可なり印象がありあつた、体外ねに採卵には強いた感じました。
AMHも高かつたり卵をたくさん採れたりして自己肯定感も上つたので、希望を持ってがんばって下さい!!

スタッフへのご意見など

おたエル優しく通いやあつたので!!院長は治療の過剰の説明を、
"深告が出来事"ではなく"良い意味で単純で簡単な事"と思わせてくれたおみ果はあつたので!!
おみ果も出来事と都度思わせて頂きました。副院長は毎日語りかけするように話して下さい。
体調面もいつも気遣つて下さる心強かつたです。看護師の阪本エルは、この看護士と話してエミ
楽い声で聞かせてくれたので、こちらを上げて下さるか上手で、採卵当日も「絶対大丈夫だからがんばって」と
..... 言つて下さる緊張がほぐれたし、卒業の日最後にお話とおみ果も出来たおみ果に
嬉しかつたので!!



皆様、本当にありがとうございました。
大変お世話になりました!!